

令和8年熊本地震に係る国の熊本支援パッケージ を踏まえた予算化の状況について

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（総務部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（８月２７日公表）」を踏まえ、８月補正予算（追加提案）等において、被災施設の早期復旧の観点から必要な事業を予算化
- 今後は、庁舎の復旧工事等に要する経費や私立学校施設の災害復旧に対する助成等について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

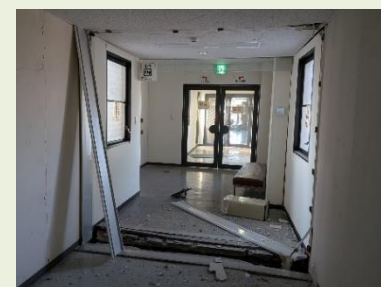
【８月専決予算、８月補正予算（追加提案）で計上している事業（主なもの）】

<被害状況写真>

- ① 県庁舎等施設災害復旧費 ４．４億円
被災した県庁舎や総合庁舎の応急復旧等に要する経費
- ② 県立大学施設災害復旧費 ０．７億円
被災した県立大学の復旧に係る経費



【県南広域本部】



【宇城地域振興局】

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

<被害状況写真>

- ① 県庁舎等施設災害復旧費
被災した総合庁舎の復旧工事等に要する経費
- ② 私立学校施設災害復旧事業
被災した私立学校施設の災害復旧に対する助成



【私立高校グラウンド】



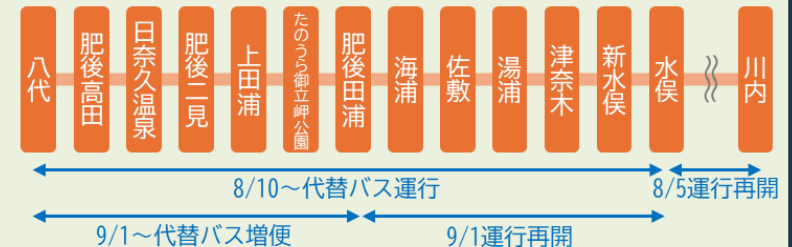
【私立専修学校建物】

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（企画振興部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（8月27日公表）」に先立ち、8月専決予算において、鉄道不通区間の移動手段確保の視点から必要な事業を予算化
- 今後は、肥薩おれんじ鉄道の災害復旧費について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

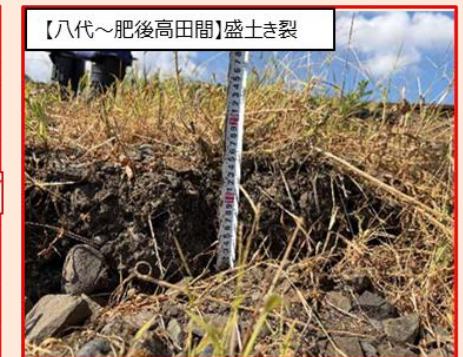
【8月専決予算で計上している事業】

- ① 並行在来線対策事業 83百万円
肥薩おれんじ鉄道が行う代替バス（八代～水俣間）の運行に要する経費



【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

- ① 肥薩おれんじ鉄道災害復旧支援事業
被災した肥薩おれんじ鉄道の復旧への支援



国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（健康福祉部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（８月２７日公表）」を踏まえ、８月補正予算（追加提案）において、必要な事業を予算化
- 今後は、建設型応急住宅の建設に要する経費等について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【８月補正予算（追加提案）で計上している事業（主なもの）】

- ① 災害救助事業 ２９億円
DMAT等専門職支援チームの活動費、避難所の維持管理に要する経費等
- ② 社会福祉施設等災害復旧費 １１６億円
被災した社会福祉施設等の復旧に要する経費に対する助成等
- ③ 被災者に対する総合的な支援体制構築関連事業 ７億円
地域支え合いセンター及びこころのケアセンターの設置、被災による生活困窮者の支援に要する経費等

（↓）DMATの活動

（↓）避難所における洗濯環境の提供



【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

- ① 災害救助事業
建設型応急住宅（自宅敷地内設置を含む）の建設に要する経費等
- ② 社会福祉施設等災害復旧費
被災した高齢者関係施設等の復旧に要する経費に対する助成（国の補助対象拡充分）



（↑）建設型応急住宅の建設

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（病院局）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（8月27日公表）」を踏まえ、8月補正予算（追加提案）において、患者や職員の安全確保及び建物や設備の機能維持の観点から必要な事業を予算化
- 現在、復旧が必要な箇所や被災額などを調査しているものもあり、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【8月補正予算（追加提案）で計上している事業】

- 災害復旧事業 9,975千円
被災した県立こころの医療センターの復旧に要する経費
[主な復旧箇所]
・建物間の接続部 ・歩道ブロック ・防火戸
・建物外周側溝 ・地下メンテナンススペース など

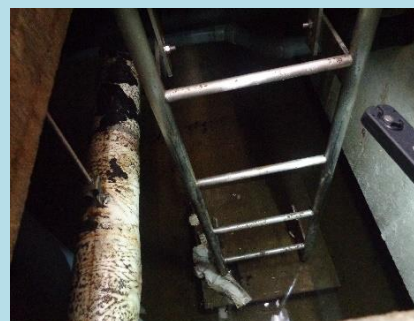
【今後の予算計上に向け準備を進めている事業】

- 災害復旧事業
被災した県立こころの医療センターの復旧に要する経費
[主な復旧箇所]
・給水給湯配管 ・地下污水管 ・消防用設備配管 など

【被災箇所】



▲歩道ブロックの損壊、建物外周側溝の損壊



▲地下メンテナンススペースの漏水箇所

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（環境生活部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（８月２７日公表）」を踏まえ、８月補正予算（追加提案）において、井戸の被害状況調査や災害に係る消費生活相談機能強化等、必要な事業を予算化
- 今後は、災害廃棄物処理や井戸の復旧への支援等について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【８月補正予算（追加提案）で計上している事業（主なもの）】

- ① 災害救助事業 ６億円（健康福祉部が計上した２９億円の内数）
被災した井戸の復旧等への支援（井戸の調査、洗浄等）
- ② 災害関連消費生活相談機能強化事業 ７百万円
災害に便乗した消費者トラブル防止の注意喚起及び消費生活相談会実施に要する経費



井戸洗浄作業及び改善事例

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

- ① 環境保全基金（災害等廃棄物）積立金
地震で発生した災害廃棄物を処理する市町村に対する助成のための基金への積み立てに要する経費
- ② 災害救助事業
被災した井戸の復旧等への支援（井戸掘削、配管修理等）



仮置場の様子

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（商工労働部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（8月27日公表）」を踏まえ、8月専決予算、8月補正予算（追加提案）において、資金繰り支援や産業拠点等の早期復旧の視点から必要な事業を予算化
- 今後は、被災事業者の支援や地域の雇用対策などの事業について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【8月専決予算、8月補正予算（追加提案）で計上している事業（主なもの）】

- ①被災中小企業者向け資金繰り支援 計74.2億円
県融資制度の新資金創設による被災中小企業者への資金繰り支援
- ②産業拠点等施設の復旧等事業 計3.2億円
被災したグランメッセ等の復旧に要する経費

<被害状況写真>



グランメッセ



技術短期大学校

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

- ① 被災事業者等再建支援事業（仮）
被災した中小企業者等の事業用施設・設備の復旧への支援
- ② 被災商店街等再建支援事業（仮）
被災した商店街等の復旧に要する経費

<被害状況写真>



八代市本町商店街の状況

【参考：国が実施する主な取組み】

- ・雇用調整助成金 ※引き続き本激並みの助成率や支給日数を要望
- ・産業雇用安定助成金 ※能登半島地震と同等の内容を要望
- ・小規模事業者持続化補助金（災害支援枠）

など

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（観光文化部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ」を踏まえ、「九州ふっこう応援割」の早期実施に向けて、8月補正予算（追加提案）において必要な事業を予算化
- 今後は、国からの交付見込額を踏まえ、速やかに予算化する方向

【8月補正予算（追加提案）で計上している事業】

①観光需要回復・体制整備事業 0.1億円

観光需要回復に向けた対策の検討及び実施体制の整備に要する経費

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業】

①くまもと観光応援割事業（仮称）

観光需要の早期回復及び喚起に要する経費

【「九州ふっこう応援割」概要】 熊本県への交付限度額：68.6億円

(1)割引対象期間

令和8年10月1日(木)宿泊分から

(2)補助率

熊本県・鹿児島県	60%
上記以外の5県	50%

(3)限度額

宿泊単体商品・交通付宿泊旅行商品1泊	2.0万円
交通付宿泊旅行商品(2泊以上)	3.0万円
周遊型旅行商品(宿泊地が2県以上)	3.5万円

○イメージ図
(H28年度 九州ふっこう割)



○宿泊キャンセルの状況
(R8.8月末現在での把握分)

地域	キャンセル状況	
	人泊数	キャンセル額 (百万円)
熊本市	29,854	333
宇城	2,300	12
上益城	4,673	39
菊池	10,490	94
玉名	14,758	200
鹿本	9,775	158
阿蘇	60,206	981
八代	5,462	48
芦北	6,047	77
球磨	12,608	163
天草	34,451	588
合計	190,624	2,693

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（企業局）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（8月27日公表）」に位置づけられた工業用水道の災害復旧事業について、8月専決予算及び8月補正予算（追加提案）において予算化

【8月専決予算、8月補正予算（追加提案）で計上している事業】

- ① 八代工業用水道災害復旧 1.2億円
被災した工業用水道の管路等の復旧に要する経費



工業団地内（漏水） 八代市郡築（漏水） 白島浄水場（地盤沈下）

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

他事業者と共有する水路等の災害復旧

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（農林水産部①）

- 国の「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（８月２７日公表）」を踏まえ、８月補正予算（追加提案）において、必要な事業を予算化
- 今後は、地域畜産の再建等に向けた支援について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【８月補正予算（追加提案）で計上している事業（主なもの）】

◇金融支援

- ① 令和８年熊本地震農林漁業災害対策利子助成費補助事業・・・・・・・・・・ ０．０８億円
【団体支援課】被災した農林漁業者の運転資金借入れに係る利子助成

◇ソフト事業

- ② 令和８年熊本地震いぐさ畳表加工再開支援事業・・・・・・・・・・ ０．０４億円
【農産園芸課】いぐさ原草や織機等の保管・加工場所の確保に対する助成

◇ハード事業

- ③ 卸売市場施設災害復旧事業・・・・・・・・・・ ０．２億円
【流通アグリビジネス課】被災した卸売場、施設等の復旧に対する助成
- ④ 令和８年熊本地震被災施設整備等対策事業・・・・・・・・・・ ３１億円
【農産園芸課】被災した共同利用施設（ハウス等含む）の再取得や修繕、解体等に対する助成
- ⑤ 農業共同利用施設再編集約・合理化支援事業（災害復興支援）・・・・・・・・ １２４億円
【農産園芸課】被災した共同利用施設の再編集約・合理化に対する助成
- ⑥ 令和８年熊本地震営農再開支援事業・・・・・・・・・・ ５８億円
【担い手支援課】被災した農業用機械・施設等の復旧に対する助成
- ⑦ 農地等災害復旧事業・・・・・・・・・・ １０９億円
【農地整備課】被災した農地等の災害復旧に要する経費
- ⑧ 被災木材加工流通施設等復旧対策事業・・・・・・・・・・ ２億円
【林業振興課】被災した木材加工流通施設等の復旧に対する助成
- ⑨ 水産業共同利用施設災害復旧事業・・・・・・・・・・ ０．３億円
【水産振興課】被災した共同利用施設等の復旧に対する助成
- ⑩ 単県漁港漁場災害復旧設計調査費・・・・・・・・・・ １億円
【漁港漁場整備課】被災した漁港施設の災害復旧に要する経費



▲ＪＡ熊本経済連
第二園芸集送センターの損壊
（宇城市）



▲いぐさ製織作業場の倒壊
（八代市）



▲物揚場の傾倒・沈下
（宇城市）



▲浮栈橋の損傷
（宇土市）

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（農林水産部②）

【8月専決で予算化している事業（主なもの）】

◇金融支援

- ① 令和8年熊本地震緊急支援資金・・・・・・・・・・・・・0.1億円

【団体支援課】被災した農林漁業者向けの運転資金を創設し金利負担軽減措置

◇ソフト事業

- ② 令和8年熊本地震営農再開支援事業（早期営農再開支援）・・・・・・・・・・1億円

【農産園芸課】営農再開に向けた生産資材等の調達等に対する助成

- ③ 令和8年熊本地震梨産地復旧支援事業・・・・・・・・・・・・・0.5億円

【農産園芸課】梨被災園の樹勢回復等や花粉確保の取組に必要な経費の支援

◇ハード事業

- ④ 農地等災害復旧事業・・・・・・・・・・・・・42億円

【農地整備課】被災した排水機場等の災害復旧に要する助成



▲梨の落果（氷川町）

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

◇ハード事業

- ① 農林水産業共同利用施設災害復旧事業（畜産）

被災した共同利用施設（畜産）の復旧に対する助成

- ② 強い農業づくり総合支援交付金（被災産地施設支援）（畜産）

被災した乳業工場の再取得や修繕に対する助成

- ③ 間伐等森林整備促進対策事業【令和8年度熊本地震対応分】（林）

被災した苗木生産基盤施設の復旧に対する経費

- ④ 現年漁港漁場災害復旧費（水産）

被災した漁港施設等の復旧に要する経費

- ⑤ 漁港施設機能強化事業費（水産）

被災した漁港施設等と連携した漁港施設用地の機能回復・強化対策に要する経費



▲熊本県酪連熊本工場の損壊（熊本市）

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（土木部）

- 公共土木施設については、激甚災害（本激）指定により国庫補助率のかさ上げが適用されるなど、国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（8月27日公表）」にも災害復旧に係る支援が盛り込まれている
- これを踏まえ、8月補正予算（追加提案）において、公共土木施設の早期復旧等に必要な事業を予算化
- 県民の安全安心の確保を最優先に、生活基盤となる公共土木施設の1日も早い復旧に向けて全力で取り組む

【8月補正予算（追加提案）で計上：436.5億円（投資的経費）】

（主なもの）

- ① 公共土木施設の災害復旧等 268.9億円
被災した道路、橋りょう、河川、海岸等の復旧に要する経費
- ② 都市公園施設の災害復旧 15.2億円
県営八代運動公園をはじめ被災した都市公園施設の復旧に要する経費
- ③ 港湾海岸施設の災害復旧 106.6億円
八代港をはじめ被災した港湾海岸施設の復旧に要する経費
- ④ 道路橋の応急工事 7.4億円
被災した道路橋の応急復旧に要する経費



三本松甲佐線（甲佐町）



八間川（氷川町）



県営八代運動公園



八代港（八代市）



新萩原橋（八代市）



横江大橋（八代市）

【今後の取組み】

引き続き、応急対策を進めるとともに、被災された方の生活再建や地域の再生への歩みを進めていけるよう、生活基盤となる公共土木施設の1日も早い復旧に向けて全力で取り組む。

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（教育委員会）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（８月２７日公表）」を踏まえ、８月補正予算（追加提案）において、公共施設等の災害復旧、被災した児童・生徒への支援の視点から必要な事業を予算化
- 今後は、公共施設や文化財の災害復旧等について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【８月補正予算（追加提案）で計上している事業（主なもの）】

- | | |
|--|--|
| ①県立学校施設災害復旧事業 ２３億円
被災した県立学校の復旧に要する経費（設計委託費等） | ⑤スクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)活用事業 １億円
被災地域の児童生徒への支援を行うSC、SSWの活動時間の拡充に要する経費 |
| ②県立高校産業教育設備災害復旧費 １０億円
被災した県立高校の産業教育設備、実習用機器等の復旧に要する経費 | ⑥特別支援学校通学支援 ４百万円
公共交通機関の運休等により通学困難となっている特別支援学校就学者への通学支援 |
| ③県営体育施設災害復旧事業 ２千６百万円
被災した県営体育施設の災害復旧に要する経費 | |
| ④青少年教育施設災害復旧事業 ２千万円
被災した県立青少年教育施設（豊野少年自然の家等）の復旧に要する経費 | |

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業（主なもの）】

- | | |
|---|--------------------------------------|
| ①県立学校施設災害復旧事業
被災した県立学校の復旧に要する経費（工事費等） | ③文化財災害復旧事業
被災した国指定・県指定文化財等の復旧への支援 |
| ②青少年教育施設災害復旧事業
被災した天草青年の家の復旧に要する経費（講堂の地盤沈下に伴う対応） | |

国の熊本支援パッケージを踏まえた予算化の状況について（警察本部）

- 国の熊本支援パッケージ「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ（8月27日公表）」を踏まえ、交通安全施設を復旧予定
- 交通信号制御機及び道路標識が被災したため、これら交通安全施設の復旧に要する経費について、準備が整い次第、速やかに予算化する方向

【今後の予算計上に向け準備を進めている事業】

- 交通安全施設災害復旧事業
被災した交通安全施設の復旧に要する経費

《復旧を要する交通安全施設》

- ・ 交通信号制御機 4 基
- ・ 道路標識（路側式） 7 本



交通信号制御機の故障（八代市）



道路標識の倒壊（八代市、八代郡氷川町）

	熊本南警察署	宇城警察署	八代警察署	合計
交通信号制御機	1	1	2	4
道路標識 （路側式）	0	0	7	7